

能登町プレミアム付商品券

販売・利用開始！

長引く新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格
および物価高騰により、町民への生活支援とするため、
「能登町プレミアム付商品券」を発行します。
ぜひご利用ください。



購入期間

9月1日(木)～10月31日(月)まで

購入期間内に「購入引換券(ハガキ)」と現金を持参し、
ご購入ください。期限を過ぎると無効となります。

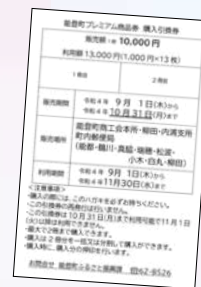
購入数

「購入引換券」1枚につき、2セットまで

販売額および利用額

1セット 10,000円
13,000円分(1,000円×13枚)

3,000円
お得！



購入場所

能登町商工会、町内郵便局(簡易郵便局を除く)で、平日の9時～17時に販売しています。

※10月の毎週木曜日は、18時30分まで
能登町商工会(3か所)にて販売時間の
延長を行います。

【10月6日・13日・20日・27日】

使用期間

9月1日(木)～11月30日(水)まで(3か月間)

商工会	郵便局	
能登町商工会本所	能都郵便局	柳田郵便局
能登町商工会内浦支所	鶺鴒川郵便局	松波郵便局
	瑞穂郵便局	白丸郵便局
能登町商工会柳田支所	真脇郵便局	小木郵便局

利用できるお店は…



取扱店のステッカーが目印です。
商品券が利用できる店舗に掲示しています。
最新の利用店舗については、ホームページをご覧ください。

■利用の際の注意点

- ・おつりは出ませんのでご注意ください。
- ・換金性の高い金券・たばこの購入、電子マネーへの入金には利用できません。

■お問合せ先

○商品券事業に関すること
能登町商工会 ☎ 62-0181
平日 8時30分～17時15分

○購入引換券に関すること
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
平日 8時30分～17時15分

姫どいやさ祭



7月23日、航海の安全と大漁を祈願する祭り「どいやさ祭」が姫地区で行われました。

姫どいやさ祭りでは、船の上に袖キリコを乗せて港内を巡航するのが特徴で、この船の上にキリコを積み込むところが最大の見せ場となります。

夜8時、諏訪神社前に集結した3町内の袖キリコが旧姫漁港の船揚げ場に向け出発します。船揚げ場では、車輪を外し、波打ち際まで寄せた袖キリコに積棒と呼ばれる2本の丸太の棒が通されます。この積棒を担ぎ棒にして、「よいとしよ」の掛け声とともにキリコが伝馬船に乗せられます。キリコが岸を離れると、火花が打ち上げられ、夏の夜空を色鮮やかに照らしました。

続いて、子どもキリコも伝馬船に乗せられました。子どもキリコは積棒を使わず、大人たちが協力して担ぎ上げます。大きく揺れるキリコの上で、子どもたちは歓声を上げ、祭りを楽しんでいました。

コロナウイルス感染症拡大防止のため、本祭りは行われず、海へ出るのは伝馬船1艘と袖キリコ1基のみとなりましたが、3年ぶりとなる袖キリコの巡行に、集まった住民たちは、祭りができる喜びを感じていました。



「庄巻のパフォーマンスで観客を魅了した「輪島・和太鼓虎之介」

3年ぶりに開催された「ござれ祭り」。8月20日、会場となった柳田植物公園には、あいにくの雨の中、町内外から約1,800人が訪れ真夏の祭典を楽しみました。

ステージではYOSAKOIソーラン日本海に所属する3チームが力強い演舞を繰り広げ、「輪島・和太鼓虎之介」が力強いばちさばきを披露したほか、あでやかな着物に身を包んだ和倉商人連による「花魁道中」や演歌歌手 工藤あやのさんによるライブステージなどが行われ、イベントを盛り上げました。

グルメテントも立ち並びお目当ての品を買い求める客で賑わいを見せました。夜になるとイベントもクライマックスを迎えます。打ち上げ火花が、大輪の花を咲かせて雨上がりの夜空を彩り観客を魅了しました。



ござれ祭り



第68回石川県消防操法大会

三波分団 優勝、松波分団 敢闘賞

7月30日、石川県消防学校で、第68回石川県消防操法大会が開催されました。

日頃の練習の成果を発揮し、能登町消防団代表としてポンプ車操法の部に出場した松波分団が敢闘賞を受賞、小型ポンプ操法の部に出場した三波分団が見事優勝を果たしました。



訓練の成果を発揮し、見事に優勝した三波分団（左）と敢闘賞を受賞した松波分団（上）

出産された方、これから出産予定の方へ

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます！

国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者・農林漁業者とその家族、学生、無職の人）が出産する際、産前産後の保険料が一定期間免除されます。

産前産後期間の免除制度は「保険料が免除された期間」も保険料を納付したのものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

対象者 出産日が平成31年2月1日以降の国民年金第1号被保険者

※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいい、死産、流産、早産を含みます。

免除期間 出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間

届出時期 出産予定日の6か月前から ※出産後はいつでも可能です。

【必要なもの】 母子手帳・本人確認書類

【届出先】 住民課、各総合支所・支所

▶現在、国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例制度を利用している場合も届出が必要です。

▶前産後期間の保険料を前納している場合は全額還付（返金）されます。

☎住民課年金係 ☎62-8510



あなたの思いを創業につなげる第一歩を！

2022 能登里山里海 創業塾

受講無料
要申込

起業・創業したい方、悩んでいる方、迷っている方、ぜひ受講してみませんか。PCによるオンラインでの受講も可能です。

第1回「経営」

日時 9月17日⑤ 16:45～18:15

会場 金沢大学能登学舎

珠洲市三崎町小泊33-7

■受講方法 会場での対面講義

※状況によってオンラインでの非対面講義を併用する場合があります。

申込み・問合せ先

金沢大学能登学舎

珠洲市三崎町小泊33-7

Tel 88-2568 Fax 88-2899

mail meister@adm.kanazawa-u.ac.jp

「能登里山里海 創業塾」とは

マイスタープログラムと興能信用金庫が開講する創業者支援プログラムです。能登での創業（事業化）に必要な知識をシリーズの講義で学びます。

安心して働ける明日へ。
就業構造
基本調査

総務省統計局（石川県・能登町）では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすること、を目的として、取引や証明に使用する「はかり」は、その精度を確認するために、2年ごとに定期検査を受けることが義務付けられています。

検査場所・日時

【内浦地区】内浦総合支所
10月4日④ 13時～15時

【柳田地区】柳田公民館
10月5日④ 12時30分～15時

【能都地区】能登町役場
10月6日④ 12時30分～15時

検査場所・日時について事前にハガキでもお知らせしますので、通知ハガ

お知らせ

臨時特別給付金の
手続き期限が迫っています

非課税世帯等に対する臨時特別給付金は「令和3年度の住民税が非課税の世帯」および「令和4年度に新たに住民税が非課税となった世帯」に対し、1世帯当たり10万円を支給しています。

対象と思われる世帯には、手続き書類を事前に郵送していますので、お早めにご提出をお願いします。

最終提出期限

9月30日④（消印有効）

☎企画財政課 ☎（62）8535

お知らせ

就業構造基本調査を
実施します

統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

より便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することが可能となっています。

9月下旬から、調査員が調査をお願いします。調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。



就業構造基本調査
キャンペーンサイト

お知らせ

取引・証明用「はかり」は
定期検査が必要です

キと検査手数料、使用している「はかり」「おもり」を持参ください。新たに定期検査を受ける場合は、石川県計量検定所または、ふるさと振興課までお知らせください。

☎石川県計量検定所

☎076（254）5507

ふるさと振興課 ☎（62）8526

ニュース

能登の自然体験学習ツアー



3年ぶりに開催した「能登の自然体験学習ツアー」。今年は7月26日から29日にかけて実施し、29人の流山市児童が参加しました。

児童たちはスノーケリング体験や大型カヌー体験をし、能登の豊かな自然

ニュース

退任ALITに辞令交付

7月28日、町内の小中学校でALIT（外国語指導助手）を務めたマロイ・イアン・マクグラシアンさんの退任辞令交付式が役場で行われ、眞智教育長から辞令を受け取りました。

辞令交付のあと、大森町長にあいさつに訪れたイアンさんは「能登の文化や言葉を学ぶことができて良かった。能登を第二のふるさととして、また戻ってきたい」と話しました。

東アジアに関心があり、アメリカに帰国後は、地元の博物館などでボランティアなどを行う予定とのことでした。



眞智教育長から辞令を受けるイアンさん

10月23日⑩は

能登町議会議員選挙

の投票日です



10月31日の任期満了に伴う能登町議会議員選挙を、次の日程で行います。

選挙期日の告示日 10月18日④

投・開票日 10月23日⑩

立候補予定者説明会を
開催します

説明会では立候補の届け出に必要な書類を交付します。立候補を予定している人は、必ず出席してください。

日時 9月21日⑥ 14時～

場所 役場 2階大集会場

対象 立候補予定者またはその代理

※出席者は、立候補予定者1人につき3人まで。



式辞では、馳知事が「1日も早い開通に全力を尽くす」と述べた。

主要地方道宇出津町野線（宇出津山分～上町間）起工式

8月21日、県の事業である、主要地方道宇出津町野線（宇出津山分～上町間）起工式が、役場2階里山ホールで行われました。

式には関係者ら約40人が出席し、馳知事や大森町長などが鍬入れを行い、工事の着工を祝いました。



出席者による鍬入れ

宇出津町野線は宇出津山分から上町間にかけて、路肩が狭く急勾配や急カーブが続きます。そのため、大型車の円滑な通行に支障が生じるほか、特に冬季は毎年のようにスリップ事故が発生しています。

今回の整備で急勾配や急カーブが解消されることにより、安全・安心の確保に加え、奥能登の周遊性が向上し、地域の活性化、交流人口の拡大が期待されます。

令和4年度 能登町職員採用候補者試験（追加募集）のご案内

受付期間 11月4日⑤まで

申込書交付場所

受験申込書は、能登町役場総務課秘書室で交付します。また、町ホームページに試験案内および申込書の様式を掲載していますので、印刷してご利用ください。

☎総務課秘書室人事秘書係 ☎62-8534（内線3200）

採用予定者数および受験資格

職 種	採用 予定者数	年齢要件	受験要件
学芸員 （天文学）	1人程度	昭和62年4月2日以降に生まれた人	次の全ての要件に該当する人 ①学校教育法に規定する大学（修学年限が4年のものに限る。）もしくはこれと同等と認められる学校において、天文学、物理学またはこれに関係の深い科目を履修し卒業した者または令和5年3月31日までに卒業見込みの者 ②博物館法第5条第1項の規定による学芸員資格を現に有する者または令和5年3月31日までに資格取得見込みの者
保健師	2人程度	昭和57年4月2日以降に生まれた人	保健師の免許を現に有する者または令和5年3月31日までに取得見込みの者
社会福祉士	2人程度	昭和57年4月2日以降に生まれた人	社会福祉士の資格を現に有する者または令和5年3月31日までに資格取得見込みの者
保育士	1人程度	昭和62年4月2日以降に生まれた人	保育士の免許を現に有する者または令和5年3月31日までに取得見込みの者
薬剤師	2人程度	昭和47年4月2日以降に生まれた人	薬剤師の免許を現に有する者または令和5年3月31日までに取得見込みの者
臨床検査技師	2人程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人	臨床検査技師の資格を現に有する者または令和5年3月31日までに資格取得見込みの者
看護師	3人程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人	看護師の免許を現に有する者または令和5年3月31日までに取得見込みの者

採用試験日程

第1次試験 12月11日⑩ 能登町役場（能登町字宇出津ト字50番地1）

第2次試験 受験申込者に後日通知します（令和5年1月予定）

選挙当日に投票できない場合は、次の制度をご利用いただけます。

期日前投票制度

投票当日、仕事や旅行、レジャーなどで投票所に行けない見込みの人は、期日前投票制度をご利用ください。また、新型コロナウイルスの感染が懸念される状況を理由に期日前投票を行うことができますので積極的にご利用ください。

投票ができる期間は、告示日の翌日から選挙期日の前日までです。（ただし、一部の期日前投票所を除き、期間や時間帯が異なります。）

なお、一定の事由に該当すると見込まれる旨の宣誓書の提出が必要です。（宣誓書は、投票所入場券の裏面に掲載しているほか、各期日前投票所にも備え付けてあります。）

不在者投票制度

○他市区町村の選挙管理委員会での不在者投票

町の選挙人名簿に登録されている人で、長期出張や通学、あるいは旅行などのため、能登町以外の市区町

村に滞在している人は、滞在先の選挙管理委員会で投票することができます。

投票用紙などの請求、交付、返送などをすべて郵送で行うため、手続きには相当の日数を要します。早めに町選挙管理委員会あてに宣誓書（請求書）を提出（郵送または直接）し、請求手続きを行ってください。

○病院や老人ホームなどでの不在者投票

都道府県の選挙管理委員会が指定した病院・老人ホームなどに入院・入所中で、不在者投票事由に該当する人は、その施設内で投票することができます。指定施設であるか確認のうえ、早めに施設の長に不在者投票の請求をしてください。

○郵便等による不在者投票

身体に重度の障害がある人は、在宅で郵便等によって投票することができます。

この場合、前もって「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。まだ交付を受けていない人や交付されていても有効期限が切れる人は、早めに町選挙管理委員会に申し出てください。

旧武連地区集会所を入札で売却します

旧武連地区集会所は、令和3年12月に集会所用途を廃止しました。売却については、建物付きの土地売払いといたします。ぜひご検討をお願いします。

入札参加を希望する人は、入札説明書の交付を受けて必要書類を提出ください。

☎総務課危機管理室 ☎ 62-8533

物件および最低売却価格

物件名	区分	物件所在地	地目・構造	面積	予定価格 (最低売却価格)
武連	土地	武連1字16番2	宅地	1,157.00㎡	2,099,300 円
		武連1字16番3	宅地	52.00㎡	
		武連1字16番4	宅地	204.00㎡	
	建物	武連1字16番地2	木造平屋建て	166.44㎡	

入札および開札

日時 9月26日⑨ 16:00～ 場所 役場1階 第1研修室

入札説明書の交付

9月1日⑥～21日⑧ 9:00～17:00(土日祝を除く)

入札説明書は総務課危機管理室で直接受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。



入札結果

7月15日～8月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。
全入札結果は町ホームページに掲載しています。

☎企画財政課
☎62-8535

件名	場所	担当課	契約額	落札者
令和3年度 衛生環境整備事業 能登町立宇出津小学校トイレ改修工事	宇出津	教育委員会事務局	57,200,000 円	(株)鼎建設
令和3年度 衛生環境整備事業 能登町立松波小学校トイレ改修工事	松波	教育委員会事務局	70,400,000 円	(株)西中建設
令和4年度 社会資本整備総合交付金事業 町道1級神和住柳田1号線災害防除工事	柳田	建設水道課	20,878,000 円	(株)ランドスケープ開発
令和4年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事 (その3 宇出津)	宇出津	建設水道課	8,382,000 円	(株)三宅配管
令和4年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事 (その4 松波)	松波	建設水道課	15,635,400 円	(株)サンテック
令和3年度 衛生環境整備事業 羽根万象美術館トイレ改修工事	宇出津	教育委員会事務局	11,440,000 円	(株)三宅配管
令和4年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事 (その5 宇出津)	宇出津	建設水道課	16,247,000 円	(有)水上設備
令和4年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事 (その6 宇出津山分)	宇出津山分	建設水道課	13,860,000 円	(株)鼎建設
令和4年度 役場跡地整備事業 (仮称) 大屋根広場整備に伴う地質調査業務	宇出津新	ふるさと振興課	7,975,000 円	興信工業(株)

◇地域資源活用ビジネス支援事業

地域資源等を活用した特産品の販路開拓や販売促進を行う能登町に事業所等を有する個人、団体および中小企業の創意工夫ある取組に対し支援します。

補助対象者

町内に事業所等を有する個人もしくは団体
または中小事業者

補助対象経費

謝金、旅費、印刷製本費、通信運搬費、コンサルタント費、委託費、デザイン費など

補助要件

今年度内に事業が完了し、かつ、原則として、
年度内に商品化や販売の見通しがあるもの

補助金額

補助対象経費の4/5 ※限度額 30万円

補助対象事業

- ①新たなビジネスモデル構築事業
ECサイトを活用した新たな販売ツールの開拓による販路拡大に向けた事業
- ②新商品開発等事業
新商品、新サービスの開発から販路開拓までの事業化に向けた事業
- ③ブランド化推進事業
既存商品の付加価値を高める調査・研究・デザイン向上、販路拡大に向けた事業

公募期間

第1回 終了しました

第2回 9月1日(木)～30日(金)

※10月中旬審査会予定

■詳細は、町ホームページをご覧ください。

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8526

地域で頑張る
あなたを応援します



「第2回のと未来会議」を開催しました

本年度ののと未来会議は「#のとはじまる」をキーワードに、全6回開催します。

対話を通じて能登町の未来を“自分ごと”として考えることをテーマに、町内から全国までの参加者が集う共創の場です。

8月11日に行われた第2回のと未来会議は、3年ぶりの対面開催となりました。町内外からノトクロスポートに集まった20人の参加者が「あなたののとはじまった瞬間とは？」について対話を重ねました。

能登町に出会った人がより深く能登町に関わるためのヒント探しとして、参加者自身ののとはじまった・のとは意識した瞬間について体験談を話し、「3年後に自分たちが叶えたい未来の能登町」をテーマに、アイデアを書き出し発表しました。

参加者からは「ぜひ実現させたい」という声や、「初めて来た能登で、のとはじまりそう!」という感想がありました。

「第3回のと未来会議」

日時 9月29日⑥ 19:00～

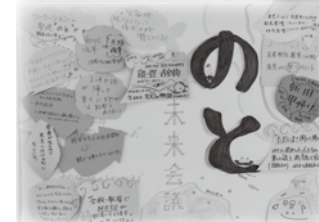
場所 オンライン開催 (Zoom)



←参加申込QRコードはこちら
参加方法や詳細については、町ホームページまたは、ふるさと振興課地域戦略推進室(☎62-8527)までお問い合わせください。

次回
予告

第2回のグラフィック
レコーディング(※)



※グラフィックレコーディングとは、会議や対話の内容をイラストや文字でリアルタイムに記録していく手法です。見える化することで対話の促進につながっており、のと未来会議の特徴の一つです。

海と船の仕事を学ぼう

8月7日、鵜川小学校のPTA親子行事「海と船の教室」が開かれ、親子連れらおよそ60人が参加しました。

講師を務めた東京海洋大学のサークル「海事普及会」の学生は、体験や学習会を通して、海や船に関わる仕事について楽しく学んでもらうことを目的に、全国の小中学校で巡回教室を開くなどの活動を行っています。参加者らは、ロープの結び方や手旗信号を教わりながら、海と船にまつわる体験を楽しんでいました。



手旗信号に挑戦する参加者たち

ヒラメの稚魚を放流する園児たち



元気に大きく育ってね

8月2日、石川県漁業協同組合小木支所でヒラメの稚魚の放流体験が行われ、小木子ども園のひまわり組の園児7人が参加しました。

この活動は、環境保全や保護を通して児童たちに海の生き物を身近に感じてもらうもので、毎年行われています。この日は、ヒラメの稚魚5,000匹が用意され、園児たちはバケツに入ったヒラメに「大きくなってね」「元気だね」と声かけをしながら放流しました。

働くを学ぶ 楽しさと大変さを実感

7月終わってから8月にかけて、中学生の職場体験（わくワーク）が行われ、市内4つの中学校の2年生79人が、市内35事業所や店舗・公共施設で、それぞれ2～3日の日程で様々な職業を体験しました。

職場体験は、全国で広く実施されており、生徒たちが実際に仕事をしている人と接し、自らも体験することで、働くことの意義や目的の理解、進んで働こうとする意欲や態度などを育み、社会人・職業人としての自立促進を図ることを目的にしています。また、地域の産業に触れることで、地元に対する愛情や誇りを持つことにもつながります。

人との関わり方や社会でのルールを学んだ生徒たちは、それぞれ一回り成長したようです。

能登消防署では、柳田中学校の生徒が救命講習や救助訓練、放水訓練などを体験しました。



国民宿舎能登うしつ荘では、小木中学校と能都中学校の生徒が体験に訪れ、食事の盛付けやベッドメイキングなどを行いました。



役場・CATV放送室でも柳田中学校の生徒を受入れ。カメラ操作を教わり、実際に取材撮影や編集、原稿作成なども行いました。

野球を通して友情を育む



元気いっぱいのプレーに声援が飛ぶ

開会式では、眞智教育長が「お互いの友好を深めてください」と歓迎しました。流山市少年野球連盟の志村誠彦会長があいさつし、流山市から記念品が贈られました。

初日は、12-0で初石クーガーズが勝利、翌日は5-3で能登町合同チームが勝利しました。児童たちは、交流試合以外にも海水浴でスイカ割りなどを楽しみ、交流を深めました。

町の学童野球チームと、町の姉妹都市である千葉県流山市の少年野球チームによる、少年・学童野球交流会が、7月2・3日の日程で内浦野球場などで行われました。

両市町の小学生が野球で交流するのは初めてとなります。町は能登イーグルスと柳田スターファイターズの5・6年生18人が合同チームを組み、流山市の少年野球チーム「初石クーガーズ」の5・6年生14人を迎えました。

試合前に両チームで記念撮影



昆布のひみつを探ってみよう

7月28・29日、こどもみらいセンターで「昆布のひみつ」と題し、昆布について学ぶ食育行事が催されました。29日には、地元で手削りのおぼろ昆布を製造販売している(有)大脇昆布の大脇一登さんが昆布すきの実演を行いました。

参加した児童たちは、削りたてのおぼろ昆布ととろろ昆布のおにぎりを味わいました。削りたての昆布は、ちょっとしょっぱくて、海のおいがしたそうです。



とろろ昆布のおにぎりをほおばる児童たち

手持ち花火の遊び方を学ぶ園児たち



花火は楽しく安全に

7月26日、ひばり保育所でおもちゃ花火教室が行われました。花火をする機会が多くなるこの時期に園児らに花火の正しい遊び方を指導することを目的に、町女性防火クラブが企画しました。

4・5歳児26人が1人1本ずつ手持ち花火に火を付け、水バケツに入れるまでの流れを、能登消防署員らが1人ずつ指導しました。打上げ花火も実演し、園児らは楽しみながら正しい花火の遊び方を学びました。



橘観斉は、明和2年（1765年）柳田金山の十郎兵家の長男として生を受け、能書達筆のほまれも高く、神童とうたわれたといえます。8歳で古人の書を集めた細井広沢の著書に学び、16歳の春に大坂へ上り、以後11年間にわたって名だたる書家・文人について学んでいます。その後、金沢で鷺群閣を創

設して子弟を教育し、30歳を過ぎた享和年間（1801年～1804年）に加賀藩主前田斉広に仕えます。次期藩主である斉泰の書道師範となり、天保11年（1840年）6月29日、享年76歳で世を去りました。実子がなかったため、妻の甥である順也を養子として迎え、彼も書をよくして2代観斉と称しました。



橘観斉の書

彼の書は5点が町指定文化財となっている。このうち柳田公民館所蔵の旧川端家の橘観斉問鶴之墨蹟は、「鳥雀争食雀争巢 独立池辺風雪多 尽日踏氷翹一足 不鳴不動意如何 問鶴 李商隱 観斉書」とある。

■橘観斉

町教育委員会事務局
☎(62) 8537

のとうちよう 歴史と文化のトビラ

その四拾七

続☆星のささやき 「中秋の名月」

秋はお月見の季節ですね。今年の「中秋の名月」は9月10日（旧暦8月15日）です。中秋の名月は「十五夜」ともいいます。

昔から日本や中国では作物の収穫をお祝いするためにお月見をする風習があります。日本ではススキを飾り、お月見団子を食べる地域が多いです。

中秋の名月は旧暦8月15日の行事です。この日の月は必ず満月とは限りませんが、今年の中秋の名月は満月になります。

日本では中秋の名月の約1か月後の旧暦9月13日にもう一度お月見をします。この時の月は「後の名月」や「十三夜」といいます。今年の後の名月は10月8日です。その1か月後の11月8日には月が地球の影に隠される「皆既月食」が起こります。

秋の満月頃の月は見えやすい高さに昇ります。秋の夜長にゆったりと月を眺めてみましょう。

岡星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



宇宙の人気者
まんてん15夜



のと里山空港

のと里山空港賑わい創出
実行委員会 ☎ 0768-26-2303

■のっぴーグラスづくり

アマビエのっぴーと9月の絵柄「お月見のっぴー」

日時 9月11日⑥

時間 10:00～12:00 / 13:00～15:00

場所 のと里山空港 4階 講義室

費用 無料 一家族1個程度

（子ども連れの場合は子どもの数分）

※事前予約も可能です。電話でお申込みください。

■のと里山空港「滑走路ドライブと星空観察会」

実施日 10月2日⑥、7日⑤、30日⑥

時間 19:00～20:30

定員 各日10組（2人1組）※小学生とその保護者

予約 事前申込が必要です

協力 柳田星野観察館「満天星」

※申込方法・受付期間などの詳細は
のと里山空港HPをご確認ください。

イベントは変更や中止となる場合があります。最新情報をご確認ください。



限定
50個



うみとさかなの 科学館

☎ 62-4655



■今月の教室

オリジナル作品を作ってみよう！

カードスタンド工作

オリジナルのカードスタンドを
作ってみよう！



海藻しおり工作

好きな海藻をしおりにしよう！

受付時間 9:30～11:00 / 13:00～15:30
費用 無料

※工作教室はどなたでも参加できます。

未就学児は保護者と一緒に参加してください。

休館日 毎週月曜日 ★19日⑥・⑦は開館します！

マスク着用などの感染対策にご協力をお願いします。

のと海洋ふれあい センター

☎ 74-1919

FAX 74-1920

E-mail: nmci@notomarine.jp

■魚釣りにチャレンジ！

秋の海はいろいろな種類の魚たちを観察することができ、もっともにぎやかな季節です。竹ざおと簡単な「しかけ」で魚を釣り、釣れた魚の解説も行います。



日時 10月16日⑥

時間 10:30～12:00

場所 磯の観察路

定員 20人程度 ※小学1年生以上

費用 無料 ※高校生以上は入館料210円

持ち物 めれてもよい靴または長靴

タオル、着替え

予約 事前の申込みが必要



いしかわ自然学校
ヤドカリ学級

(公財) いしかわ女性基金
男女共同参画啓発講演会「ふらっとミニセミナー」

先輩ママに聞く！ 子育てと仕事の虎の巻

日々、子育てと仕事に追われる毎日。
もっと効率よくできないだろうかと思っている方は多いのではないのでしょうか？
お母さん、お父さん、ご家族の方、そのヒントをこの機会に探してみませんか。

日時 9月10日⑤ 14:00～15:30

場所 コンセールのと 多目的ホール

講師 長谷川 由香氏（子育て向上委員会代表／
㈱アスタリスク代表取締役）

参加無料
要予約！

主催 町教育委員会

共催 (公財) いしかわ女性基金・
町男女共同参画推進審議会

町教育委員会事務局 ☎ 62-8537

後期高齢者医療制度に関するお知らせ 医療費の窓口負担割合が変わります



令和4年度以降、団塊の世代が75歳以上となることから、医療費の増大が見込まれています。現役世代の負担を抑え、国民皆保険を未来につないでいくために、ご理解とご協力をお願いします。

令和4年10月1日から、一定以上の所得のある人（75歳以上の人等）は、現役並み所得者（窓口負担割合3割）を除き、医療費の窓口負担割合が2割になります。

- 変更対象となる人は、後期高齢者医療の被保険者全体のうち約20%の人です。
- 2割の対象者は、課税所得が28万円以上かつ「年金収入＋その他の合計所得金額」が単身世帯の場合200万円以上、複数世帯の場合320万円以上の人です。

◇窓口負担割合が2割となる人には、負担を抑える配慮措置があります
10月1日の施行後3年間（2025年9月30日まで）は、1か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3,000円までに抑えます（入院の医療費は対象外）。

■医療費窓口負担割合見直しに関する問い合わせは

- ・県後期高齢者医療広域連合 ☎ 076-223-0140
- ・健康福祉課医療係 ☎ 62-8512

■今回の制度改正の見直しの背景等に関する質問は

- ・厚生労働省コールセンター ☎ 0120-002-719

2回目の保険証を
郵送します！

今回の見直しに合わせて、9月中旬、
10月からの保険証（緑色）を送付します。

秋の全国交通安全運動

令和4年9月21日（水）～30日（金）

9月30日（金）は 「交通事故死ゼロを目指す日」です

運動の重点

- ◆子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ◆夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ◆自転車の交通ルール遵守の徹底



「いしかわ交通安全 i ビジョン」 3つの i (アイ) で交通事故防止

いしかわ交通安全 i ビジョンとは、県民のみなさんが交通社会の一員として、思いやり・ゆずり合いの精神を持ち、交通安全意識を高めるための取組です。一人ひとりがルールやマナーを認識し、それを守り、周囲の安全に配慮することで交通事故を防ぎましょう。

- ・交通安全 i (愛) の色、緑を身につけて外に出よう
- ・横断歩道は i (合) 図でありがとう
- ・i (相) 手に伝えよう、交通安全ちょっといい話

議

会

令和4年第5回
7月会議

第

5回 能登町議会 7月会議
は、7月28日に開会し、会期
を1日間と定め、議案3件が上程
されました。大森町長が提案理由
を述べ、審議の結果、原案のとおり
可決されました。

■可決された議案…3件

- ・令和4年度能登町一般会計補正
予算（第2号）
- ・請負契約の締結について
（宇出津小トイレ）
- ・請負契約の締結について
（松波小トイレ）
- ・補正予算は、新型コロナウイルス
感染症対策関連事業を中心に、
1億7371万8千円の増額。補
正後の総額は152億1751万
9千円です。

9月10日～16日は「自殺予防週間」です

9月10日は世界保健機関（WHO）が定めた「世界自殺予防デー」です。「自殺に対する注意・関心を喚起し、自殺防止のための行動を促進すること」が目的です。

また、9月10日～16日までの1週間を「自殺予防週間」と定め、啓発活動を推進しています。

町民一人ひとりが、こころの健康づくりについて理解し、自身のこころの不調や、悩みを抱えた人のSOSサインに気づき、適切に対処することで大切な「いのち」を守ることができます。

誰も自殺に追い込まれることのないまちづくりを目指しましょう。

かけがえのない命を大切に

<自分の心身の不調に気づいたら>

- 自分の力で解決できない問題や悩みは、1人で抱え込まず、誰かに相談しましょう。
- 身近な人に相談できない悩みがあり、解決できないときは、専門の相談窓口などを利用しましょう。

<友人や身近な人の不調に気づいたら>

- 声をかけたり、話を聴いてあげましょう。
- 「ちゃんと眠れていますか？」
- 「何か悩んでいることがあれば、話してみない？」
- こころの不調を感じている人は、自分で行動を起こすことが難しい状態になっているかもしれません。本人の気持ちを尊重しながら、代わりに専門機関に相談したり、受診の際は可能であれば、病院に付き添ってあげましょう。

【こころの健康や不安に関する相談窓口】

◎石川県こころの健康センター（精神保健福祉センター） ☎ 076-238-5750

◎能登北部保健福祉センター ☎ 0768-22-2011

◎相談支援事業所

- ・ピアサポート北のと（穴水町） ☎ 0768-52-0305
- ・相談支援キララ（穴水町） ☎ 0768-52-2552
- ・日本海倶楽部 相談支援（立壁） ☎ 72-8180

◇健康福祉課健康推進係 ☎ 62-8514

◇町社会福祉協議会 ☎ 72-2322

